

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 436

政策体系	21	事業分類	ソフト事業	所管部局	農林商工部 農林整備課
会計	一般会計	科目	6. 農林水 - 2. 林業費 - 1. 林業総 現年		
事業名	林業総務事業				
細事業名	林業総務事業				
評価表作成者				農林商工部 農林整備課	谷 裕之

1. 事業の概要

各林業振興推進団体負担金

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

管内の林業施策を研究し、諸事業の拡充強化と促進を図る

②事業を実施する必要性

共有の環境財産でもある森林を適切に管理し、林業・林産物を住民の方々に広く紹介すると共に、地域産材の需要拡大と流通の改善等を図るためには必要不可欠である

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	783	744	1,371	1,078	1,030	1,196	1,196
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	2	2	3	0	6	6
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	781	742	1,368	1,078	1,030	1,190
職員等の従事人員	人/年	—	0.02	0.10	0.30			
人件費	千円	—	100	695	2,422			
事業費総額	千円	—	844	2,066	3,500			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

南丹・京丹波林業振興会負担金, 丹波広域基幹林道推進協議会負担金等 1,000,700円（負担金他）

5. 事業結果の概要

南丹・京丹波林業振興会負担金, 丹波広域基幹林道推進協議会負担金等

6. 活動の詳細

(1) 南丹・京丹波林業振興会		
南丹市、京丹波町における林業施策を研究史、事業の拡充補強と促進を図る。 幹事会、通常総会、緑の募金活動、南丹・京丹波林業振興展の共催等々。	幹事会22.11.18 通常総会22.12.17	機関誌の発行等により、森林・林業を住民に広くPRし、啓発活動に努めた。
(2) 丹波広域基幹林道推進協議会		
京都府の中心的林業圏であるこの地域の幹線林道（丹波広域基幹林道）の建設促進及び連絡調整を行なうことを目的とし、幹事会、総会、管理移管専門部会で協議をしている。	幹事会22.7.30 23.3.17 総会 22.8.19 管理移管専門部会 22.10.15 11.22 23.1.5 23.2.4	市町に管理移管方法についての協議。

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

共有の環境財産でもある森林を適切に管理し、林業・林産物を住民の方々に広く紹介すると共に、地域産材の需要拡大と流通の改善等を図るために、引き続き事業の継続が必要である。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

引き続き、将来を見据えた事業の継続が必要である。

■平成21年度の評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
義務負担金、経常経費の支出である。
- ②当該事業のアピール事項
林業・特用林産物等を広く住民にPRし共有の環境財産でもある森林に関心を持ってもらう。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
引き続き、将来を見据えた事業の継続が必要である。